ダンスプラネットNo.33　　2010.10/22 ～ 31

DANCE PLATFORM 2010

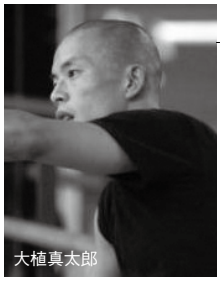
小劇場 ｜ 6回公演　　●前売開始：2010.7/18（日）

2010.10/22（金）7：00　23（土）6：00　24（日）3：00　　Aプログラム
29（金）7：00　30（土）6：00　31（日）3：00　　Bプログラム
●料金　A：5,250円・B：3,150円

新たなアーティストの発掘を目指す新企画がスタート

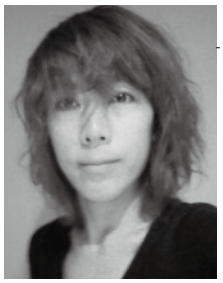
新国立劇場ではこれまでに「DANCE EXHIBITION」「舞姫と牧神達の午後」などのダンスコンサートの場で、50組以上の新進気鋭の振付家・カンパニーを登場させて来ました。この新企画でも、新国立劇場に初めて作品を発表する日本人アーティストによる、2つのプログラムを上演します。海外で活躍中のアーティストや国内で注目される振付家による作品、ソロダンス、デュエット、トリオ、グループダンス作品など多彩な表現が楽しめる公演となるでしょう。
若いアーティスト達には流行を追うのではなく、しっかりと身体と向き合い作品創りをすることが求められます。次のステップへと繋げるために「先ずこのプラットフォームに立つ」機会を与え、新たなアーティストの発掘を目指します。

主な出演予定カンパニー・振付家


大植真太郎

C/Ompany 大植真太郎・柳本雅寛・平原慎太郎

大植真太郎はハンブルク・バレエ、NDT Ⅱ、クルベリ・バレエなどを経て現在ダンサー・振付家として国境を超えて活躍している。日本では柳本雅寛、平原慎太郎と共にC/Ompanyとして創作活動を行っている。



菊地尚子

2003年文化庁派遣芸術家在外研修員として渡米。ニューヨークで立ち上げた自身のカンパニー「705 Moving Co.」を始動するべく、05年10月に帰国。08年に発表した『シンフォトロニカ・フィジクロニクル』では、諧謔的精神に富んだ演出により現代舞踊協会奨励賞を受賞した。

photo：塚田洋一

松崎えり

クラシックバレエを母、松崎すみ子に、モダンダンスを庄司裕、コンテンポラリー・ダンスを能美健志に師事。2002年文化庁派遣芸術家在外研修員として、パリに1年間留学し、04年より自ら演出、振付を手がける［NOON］を立ち上げ、国内外で新作を発表している。

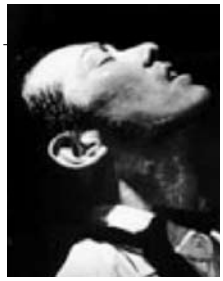
高瀬譜希子

ニューヨーク生まれ。数々の舞踊コンクールで一位を獲得し、文化庁新進芸術家海外研修員として、ヨーロッパに渡る。2008年よりヘンリ・オグイケ・ダンス・カンパニー（英国）の中心メンバーとして活躍中。

大岩淑子

2006年までバレエ・プレルジョカージュでダンサーとして活躍。新国立劇場では『春の祭典』『N』『受胎告知』に出演した。現在は Company Toshiko Oiwaを主宰し、フランス、オランダ、ブラジル、日本、韓国などで振付家、ダンサーとして国際的に活動している。

原田みのる



19歳からダンスの道へ入り、様々なジャンルの踊りを国内外で学ぶ。2007年新潟りゅーとぴあの専属ダンス・カンパニーNoismに所属。08年よりフリーランス活動を再開し、演劇・ミュージカルなどの舞台を中心に、映画、TV、CMなど幅広い分野で活躍中。

池田美佳

2005年北九州＆アジア全国洋舞コンクールシニアをはじめ，各地の全国コンクールにて第1位を4回受賞。新国立劇場では大倉正之助演出『如風〜inside of wind』、野坂公夫『曲線（カーブ）した声』、平山素子『un/sleepless』に出演。08年、前途ある舞踊家に贈られる現代舞踊協会新人賞を受賞した。

山口華子

お茶の水女子大学卒業後、2009年東京新聞主催全国舞踊コンクール創作部門で『さらされた部屋』で第1位となった。現在、本間祥公ダンスエテルノにて舞台活動を行っている。